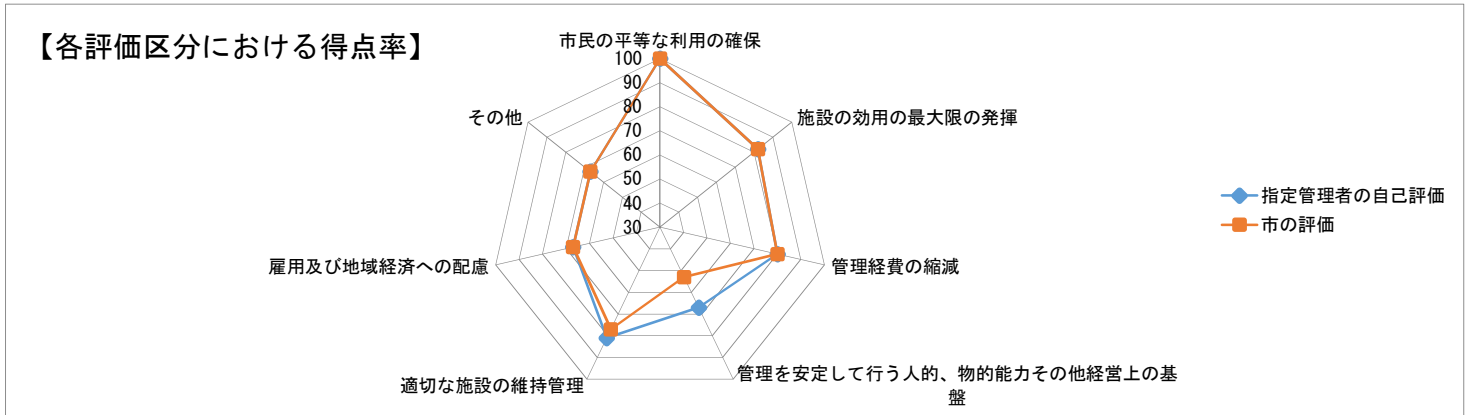


令和元（2019）年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価結果書

施設名称		郡山市希望ヶ丘児童センター		施設区分		事業実施型			
施設所在地		郡山市希望ヶ丘1-19		指定管理者		社会福祉法人郡山市社会福祉事業団			
指定期間		平成31年4月1日～令和6年3月31日		施設所管部課		こども部こども未来課			
評価項目		評価基準		配点	指定管理者自己評価	自己評価コメント	市評価	市評価コメント	特記事項
Ⅰ 市民の平等な利用の確保									
1	平等利用	市民の利用にあたり、公平であるか。 （例：使用許可、使用料等の減免、利用の制限 等）	2	2	平等・公平性が保たれている。	2	近隣の児童だけではなく、市内全域の児童が参加できるようなイベントを開催しており、公平である。		
2	危機管理、事故・災害等への対策・対応	事故・災害発生時又は危険予測時の対策・対応が行われているか。（例：マニュアル整備、訓練等）	2	2	消防署員の現地指導により訓練を行った。	2	危機管理マニュアルや緊急連絡網が整備されており、消防署員の現地指導による訓練も実施した。		
小計			4	4			4		
Ⅱ 施設の効用の最大限の発揮									
3	管理運営方針	市が示している管理運営方針及び仕様書に合致した、施設の管理運営がなされているか。	4	3	市の管理運営方針・仕様書などおりに運営した。	3	市が示した管理運営方針・仕様書の概ね水準どおり管理運営がなされた。		
4	事業実施状況	計画どおり事業が実施されているか。サービス向上の取り組みがなされているか。	10	8	利用者の満足度も事業のクオリティも良好だった。	8	新型コロナウイルスの影響で、一部中止となった事業はあるが、概ね計画どおり実施した。		
5	広報・PRの実施	利用促進のための取組みを実施しているか。 （例：事業の開催案内、ホームページの管理 等）	4	4	新しい広報誌に事業PRが出来た。	4	新たなPRツール（広報誌）を活用するなど、多様な広告媒体を活用し、PRに取り組んだ。		
6	接客態度	言葉づかい、態度、電話対応、名札、服装等は適切か。	4	3	利用者に適正に対応できた。	4	アンケートの職員の対応の項目で、約9割の利用者が「良かった」と回答しているため、接客態度は適切である。		
7	苦情・要望の把握・対応	利用者からの意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。（記録簿整備を含む。）特に重要な事案については、遅滞なく市へ報告しているか。	4	3	利用者からの苦情は特になかった。	3	苦情・要望が1件もなかった。苦情等に迅速に対応できる体制が整っている。		
8	市、関係機関、類似施設、地元等との連携	市、他の指定管理者、関係機関、類似施設、周辺施設、地元等との連携を図っているか。 （例：施設間の回遊・相互利用、地元とのタイアップ、積極性 等）	4	3	市や関係機関・地域と連携し活動出来た。	3	近隣の施設に遊び場として提供するなど、連携を図っている。		
9	利用者アンケートへの対応状況	利用者アンケートによる指摘のうち、改善すべき事項について対応を図っているか。	3	3	利用者アンケートによる指摘は特になかった。	2	改善すべき事項が1件もなかった。迅速に対応できる体制が整っている。		
小計			33	27			27		
Ⅲ 管理経費の縮減									
10	帳簿管理・経理	帳簿等は適正に管理されているか。契約にあたり、適正な経費算定（積算）が行われたか。業務委託や修繕について適正な監督、検収が行われたか。	5	5	帳簿管理を適正に行った。全て整備されている。	5	帳簿管理が適正に行われており、すべて整備されている。		
11	収入確保、支出の適正化等、予算の執行状況	収入確保の取組みを推進しているか。指定管理料を含め、支出が適正に行われたか。	5	3	適正に行われた。	3	適正に行われた。		
小計			10	8			8		
Ⅳ 管理を安定して行う人的、物的能力その他経営上の基盤									
12	人員・研修体制	人員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。必要な資格、経験等を有する人員が確保されているか。職員に対し研修を実施しているか。	5	3	職員が研修に参加し能力向上を図った。	3	研修に積極的に参加し、資質の向上や自己研鑽に努めた。		
13	収支状況	収支予算書どおりの収支状況となっているか。	5	3	指定管理の収支が適正に行われた。	2	指定管理会計の収支において、赤字である。		
14	連絡調整	協定書等に従い、市への各種届出、報告、提出、協議、相談等を適切に行っているか。市や地域、関係機関との連携調整を適切に行っているか。	5	4	市への各種届出等適切に行われた。	3	一部の報告や届出が遅延することがあった。		
小計			15	10			8		
Ⅴ 適切な施設の維持管理									
15	施設・設備の保守管理	法定点検が確実に実施されているか。施設・設備が適切に利用できるような状態が保持されているか。（修繕を含む。）	10	8	法的点検・自主点検を実施し、修繕も市に承認を得て実施した。	8	法定点検、自主点検のいずれも実施しており、修繕実施については市の承認を得てから実施している。		
16	安全の確保	建物・設備等が安全に利用できるような状態が保持されているか。	4	3	申請時の提案どおりに実施した。	3	児童の安全確保に関するマニュアルが整備されており、リスク対応のため保険に適正に加入している。		
17	清掃・衛生・美観維持	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。市の指定管理施設にふさわしくないチラシやパンフレットの陳列、ポスター掲示等はないか。	4	4	日々衛生面に気を配り、美観維持の花壇整備にも力を入れた。	3	利用者が快適に利用できる状態が保持されている。また、花壇が整備されており、美観維持ができている。		
18	備品の管理	備品が適切に管理されているか。	2	2	適正に管理されている。	2	適正に管理されている。		
19	持ち込み物品等の管理	持ち込み物品等が適切に管理されているか。（例：持ち込み物品等管理簿、表示 等）	2	2	適正に管理されている。	2	適正に管理されている。		
20	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告、手続き等を行っているか。	2	1	法令等適正に実施した。	1	法令、仕様書等を概ね適正に実施した。		
21	個人情報保護	個人情報保護に関する規定が整備されているか。個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じているか。	2	1	適正に行われた。	1	適正に行われた。		
小計			26	21			20		
Ⅵ 雇用及び地域経済への配慮									
22	雇用・労働条件への配慮	労働基準法等の労働関係法令、郡山市公契約条例等の順守がなされているか。労働条件への配慮は十分か。	3	2	申請時の提案どおりに実施した。	2	指定申請時の提案内容どおりの雇用・労働条件である。		
23	地域経済への配慮	計画通りに市内からの職員採用を行っているか。再委託は計画通り適正に行われているか。市内事業者への再委託を行っているか。	3	2	申請時の提案どおりに実施した。	2	市内からの雇用、市内企業への再委託を行っており、地域経済への配慮をしている。		
小計			6	4			4		
Ⅶ その他									
24	活動指標	設定した指標の目標値（児童を対象としたイベント開催回数）を達成しているか。	2	1	コロナウイルス感染防止のため、2月末より行事が全て中止になった。	1	コロナウイルス感染防止のため一部イベントが中止となったが、イベント回数について、96%を達成している。		
25	成果指標	設定した指標の目標値（年間利用者数）を達成しているか。	2	1	コロナウイルス感染防止の為、学校が休校になり利用者数が減った。	1	施設利用者数について、99%を達成している。		
26	指定管理業務への姿勢	積極的な管理運営、市に協力的であるか。地域や民間事業者と円滑な関係を構築しているか。	2	2	市に協力的に運営し、地域とのコミュニケーションも図れた。	2	市に協力的であり、地域との関係構築に動んでいる。		
小計			6	4			4		
合 計 点			100	78			75		

実 績						
	令和元（2019）年度	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	合計
指定管理料（千円）	19,713					19,713
利用料金収入（千円）	0					0
利用者数（人）	14,485					19,713
二次評価 （市の評価）	B ⁺					
備 考						

サ ー ビ ス 向 上 対 策
サマーキャンプを実施し、野外体験や宿泊体験を通して、自律・責任・協力・思いやりを育てた。
避難訓練の際、郡山消防署員指導により消火訓練を実施したり、消防自動車の説明を受けたり乗車体験をした。
幼児のトイレトレーニングで、出来たらご褒美シールをあげて達成感と自信に繋げて、オムツ卒業の育児支援を行った。



評価	点数	評価内容
B ⁺	78	【総合評価（評価できる点等）】 市内各地から誰でも参加できるイベントを開催し、より多くの方が利用してもらえるように事業を実施した。また、地域関係機関との連携をとりながら事業を進められた。 【次年度に向けて改善が必要な点】 新型コロナウイルス感染予防対策に心がけながら、安心して利用出来るように事業内容の検討に努めたい。活動指数・成果指数が達成出来るよう事業を考えたい。

評価	点数	評価内容
B ⁺	75	【総合評価（評価できる点等）】 利用者を限定することなく、市内全域から多くの方が参加できるようなイベントを多く開催している。また、積極的な広報活動等を通して、施設の利用促進に向けた取り組みを実施している。利用者への対応については、アンケートでの評価も高く、特に苦情もない。職員は自己研鑽に努め、各種研修会に積極的に参加し、資質の向上や資格取得に努めている。利用者の安全確保については、消防署員の実地指導による訓練を行う等、防災意識の高揚と緊急時の対応に努めている。 【次年度に向けて改善を望む点】 市への各種届出、報告等について、遅延することのないよう努めていただきたい。

改善のための行動計画
【前年度の指摘事項】
【改善対応状況】